

東郷元帥記念公園改修工事検討協議会（第22回）

① これまでの検討経緯

② 報告事項

- ・ 前回協議会でのご意見に対する回答
- ・ 上段・中段広場計画についての報告
- ・ 今後の工事予定

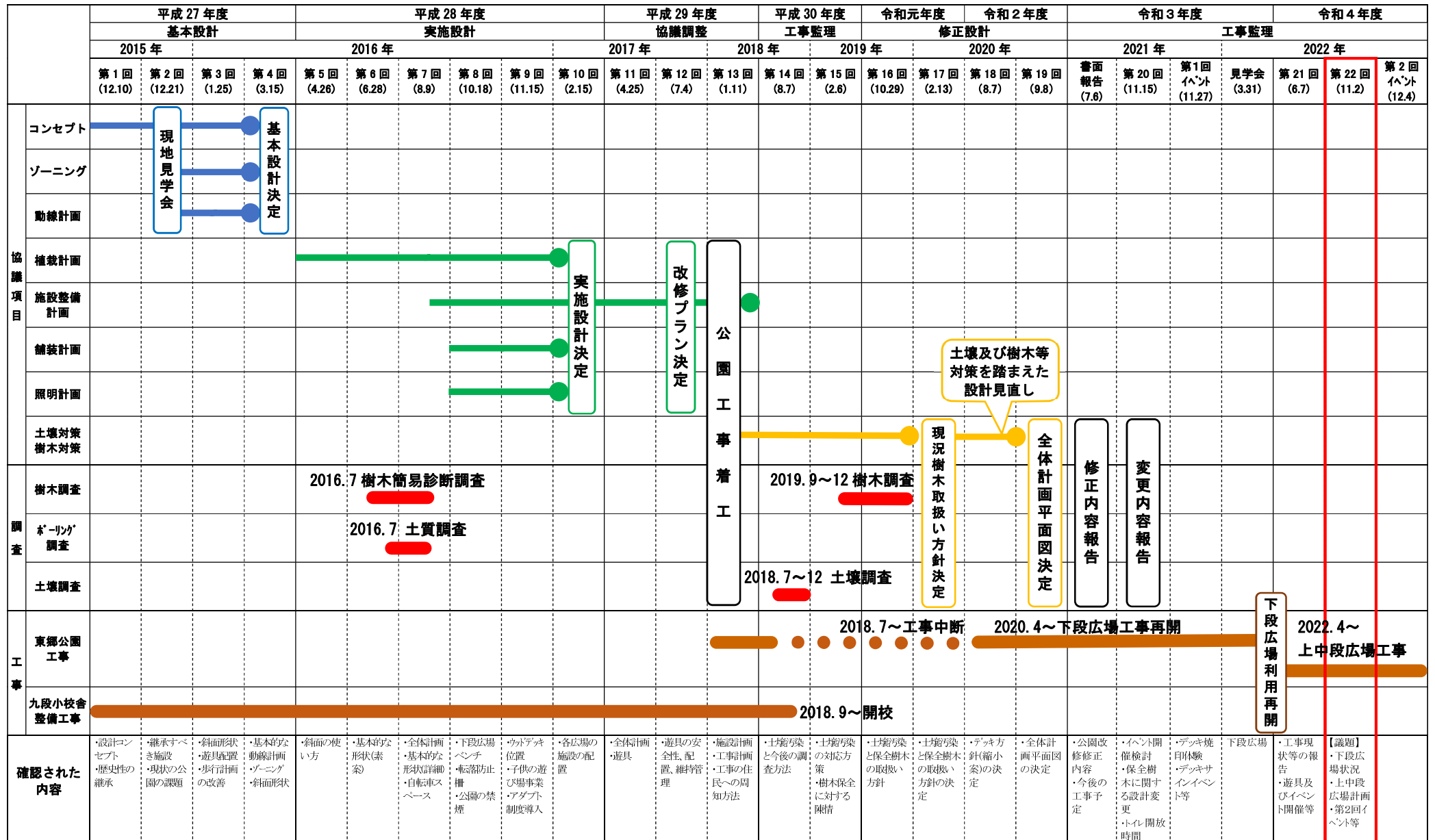
③ 協議事項

- ・ 前回協議会でのご意見に対する回答（サインデザイン）
- ・ 上段・中段広場の計画案について（ライオン像・砂場）
- ・ 第2回イベント開催案

令和4年11月2日

1 これまでの検討経緯

平成 27 年度から現在までに 21 回の協議会を実施してきました。第 22 回協議会では令和 4 年 4 月に利用が再開された下段広場状況や上・中段広場の計画、第 2 回イベント内容等について協議して頂きます。



2 報告事項

1) 前回協議会でのご意見に対する回答

前回の協議会において頂いたご意見と回答は以下のとおりです。

	ご 意 見	回 答 （※本日の議題項目）
①	◆樹名板について ・樹名板に QR コードを設置するとあったが、QR コード内の内容として、特に大きな樹には経緯を辿れるような情報を入れると年輪や愛着を感じられ良いと思う。QR コードの中に随時更新できれば、樹木管理が非常に丁寧になっていくのではないかと、その辺をご検討頂きたい。 ・樹名板に QR コードを設置する件について、樹木が成長していく過程を含めてしっかりと樹木台帳に記録して整備していく、それをデジタルデータとして蓄積できるような整備をして頂けるとよいと思う。	・樹木台帳の作成や QR コードでの表示については区にて検討中です。
②	◆サインの設置について ・サインを設置する際、支柱を土壌に入れ固める時に樹を痛める事がしばしばあるので、注意してやって頂きたい。 ・サインの形、色はデザインに統一感を持たせた方が良いのではないかと。	※デザインについて本協議会の協議項目としています。
③	◆電話ボックスの撤去について ・電話ボックスを無くすのは、災害の時に大丈夫なのか。東日本大震災の時は携帯電話が繋がらず、公衆電話に長蛇の列が出来たが、今は大丈夫か。 ・災害時に公園がどう機能するかは地域にとってとても重要な事なので、道路公園課なのか、他の部署なのか、きちんと連系して検討して欲しい。 ・携帯電話を持っていない子どもにテレホンカードを持たせている。何かあった時は公衆電話から連絡をするよう伝えているので、公園に電話があると助かる。子どもの為にも電話ボックスは残して頂きたい。	・NTT 東日本に確認したところ、総務省の基準に基づき、利用頻度の低い箇所の設置については見直しを行い、適正配置を行っているとのこと。 ・公園から近い設置場所は、麴町郵便局及び市ヶ谷駅になります。 ・災害時には特設で公衆電話を設置する場所が事前に決まっており、九段小学校に 5 台設置予定になっています。 ・災害時用公衆電話（特設公衆電話）設置場所については、HP でも公開しています。
④	◆災害時の公園運用について ・下段広場には貯水槽があり、災害時には給水を行うと、以前都の方から話があった。当時は詳しい運用をお答え頂けなかったで、それも含めて災害時の運用を検討して共有して頂きたいと思う。	・東京都の水道局に確認したところ、断水が発生した場合は、職員がかけつけ、給水活動を行うことになっているとのこと。
⑤	◆下段広場について ・蛇口の水圧が強く子どもが調整しづらいので、もう少し加減ができるとよい。 ・東屋が一か所しかなく、暑いので庇になる場所があるとよい。 ・ボール遊びをしている子が結構いて、道路に出る事が、ネット等あるといい。ボール遊びを禁止するよりは安全対策を検討して頂きたい。	・蛇口は自閉式に変更し、水圧も調整しています。 ・斜面地と東郷坂沿いの植栽地に高木を追加予定です。 ・子どもの遊び場事業の再開について検討中です。
⑥	◆落ち葉を利用したイベントについて ・落ち葉がたくさんある時期なので、焼き芋体験がいいのではないかと。落ち葉を使って絵を描いたり、落ち葉で何かやりたい。特に公園では火を使っちゃいけないので、焼き芋体験をイベントで出来るとよい。 ・落ち葉は苦情の多いので、イベントで活用していくのはよいと思う。一つの案として、落ち葉が堆肥になっていく過程を見せるコーナーをつくってはどうかと思う。	・公園での火の使用は禁止されていますが、防災訓練やイベント等で火を使用する場合は、関係機関との調整が必要となっています。 ※落ち葉を利用したイベントについては本協議会の協議項目としています。
⑦	◆公園内での火の扱いについて ・この地域に消防団はあるか？消火訓練の為に、火をおこしたり、炊き出し訓練の為に火を使いますと言った方法はないか。	・同上

2 報告事項

	ご 意 見	回 答 （※本日議題項目）
⑧	◆植樹イベントについて ・斜面地に桜を植える話は、成長するとぶつかっていくので、間引きが必要で、育成管理を植える段階から考えていく事が重要である。 ・東郷桜は実生台木にして欲しかった。今後接ぎ木をするイベントをされる時は、実生台木にするとよいと思う。	・斜面地への高木の追加植栽については検討中です。 ・確認したところ、実生の山桜を台木として使用していました。
⑨	◆イベントの対象者について ・九段小学校がよく話に出ているが、3つの学校があるので他の学校も交えた計画をたててもらえると子どもたちも仲良く公園を活用できる。	・次回のイベントは、公園でのポスター掲示と区のホームページへの掲載にて告知する予定です。
⑩	◆下段広場工事後の状況について ・マンションに砂埃がはいつてきているので何とかして欲しい。 ・下段が解放され、ヒマラヤスギがなくなったせいで風雨が強くなりました。もう少し対策できる事はないか。	・下段広場の舗装は、土の上を土埃や砂ぼこりの軽減効果のある100%自然素材の表層材で覆っており、工事前にくらべて改善しています。 ・東郷坂沿いの高木は地区計画等により伐採対象となりました。東郷坂沿いの植栽地には高木の樹木を追加植栽する予定です。
⑪	◆公園名について ・イベントなどで作るものについては良いと思うが、門柱のサインの「東郷公園」の記載は「東郷元帥記念公園」にした方がよい。	・「東郷元帥記念公園」に修正しました。
⑫	◆近隣マンション住民からのご意見・ご要望	・別紙参照

2 報告事項

2) 上段・中段広場計画についての報告

(1) 石材、レンガの再利用

上段広場における撤去工事の際、以前縁石として設置されていたレンガが見つかりました。これまで園内で設置されていた石材やレンガ等については、できる限り活用した計画に変更します。

- ・レンガは見つかった場所付近に再度縁石として設置します。
- ・植栽地内に設置してあった根布川石は、中段広場の斜面地側の縁石の一部に設置します。

※根布川石：神奈川県小田原市根府川付近で産出する輝石安山岩。産出量が少ない。



上段広場で見つかったレンガ縁石



公園内にあった石材

(2) シダレザクラのライトアップ

中段広場奥に植樹されたシダレザクラは、平成 18 年に福島県の三春町より寄贈されたもので、「三春滝桜」の子孫として地域の皆様に親しまれていることから、夜間も観賞できるようにスポットライトを設置し、ライトアップを行います。



開花時（3月）

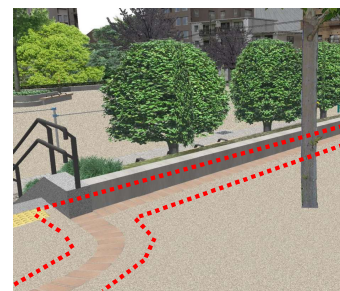


ライトアップ試験時(2月)

■上段・中段広場計画平面図



■整備イメージ



レンガ縁石



石材再利用



2 報告事項

3) 今後の工事予定

- ・現在土壌対策工事のための準備として、構造物の撤去等を行っています。
- ・今年度中に基準値超過土壌の除去、良質土による埋戻しを行い、土壌対策工事が完了した区域から公園改修工事を行っています。

表、東郷元帥記念公園改修工事の工事予定案

▽本日(11/2)

項目	平成 29 年度 (2017)	平成 30 年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
協議会 設計見直し	◆第 13 回協議会	◆第 14～15 回協議会 土壌調査 →	◆第 16～17 回協議会 修正設計 →	◆第 18～19 回協議会 第 19 回 9/8 開催にて 改修内容決定 (樹木調査) →	■お知らせ ◆第 20 回協議会 ■第 1 回イベント ■下段広場見学会	◆第 21～22 回協議会 ■第 2 回イベント (12/4)	
下段広場工事	公園改修工事 →	開始 →	工事休止 →	アスベスト除去・ 土壌対策工事 →	土壌対策・公園改修工事 →	下段広場利用再開 →	公園完成予定
上段・中段広場 工事		土壌調査のための閉鎖 →	一時開放工事 →	上段・中段広場 →	一時開放 →	撤去等 → 土壌対策工事 →	土壌対策・ 公園改修工事 →

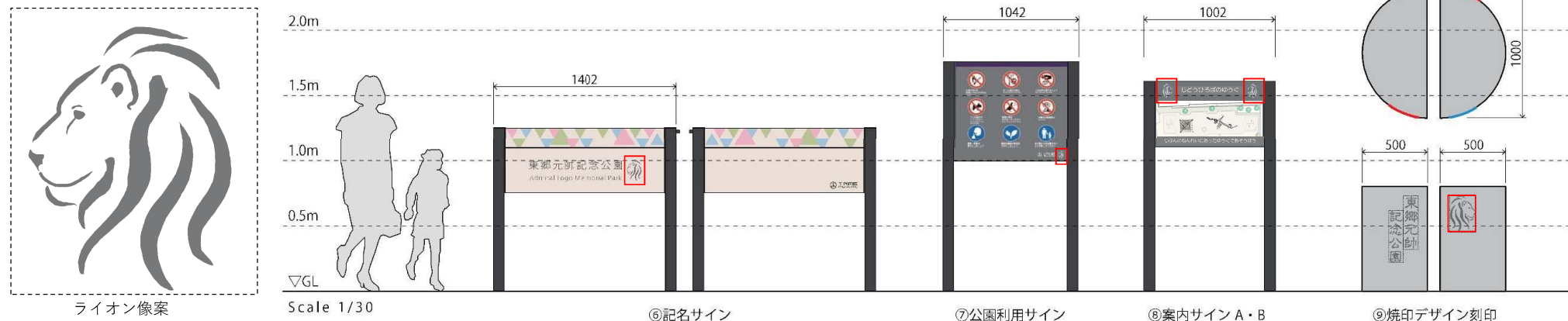
3 協議事項

1) 前回協議会でのご意見に対する回答

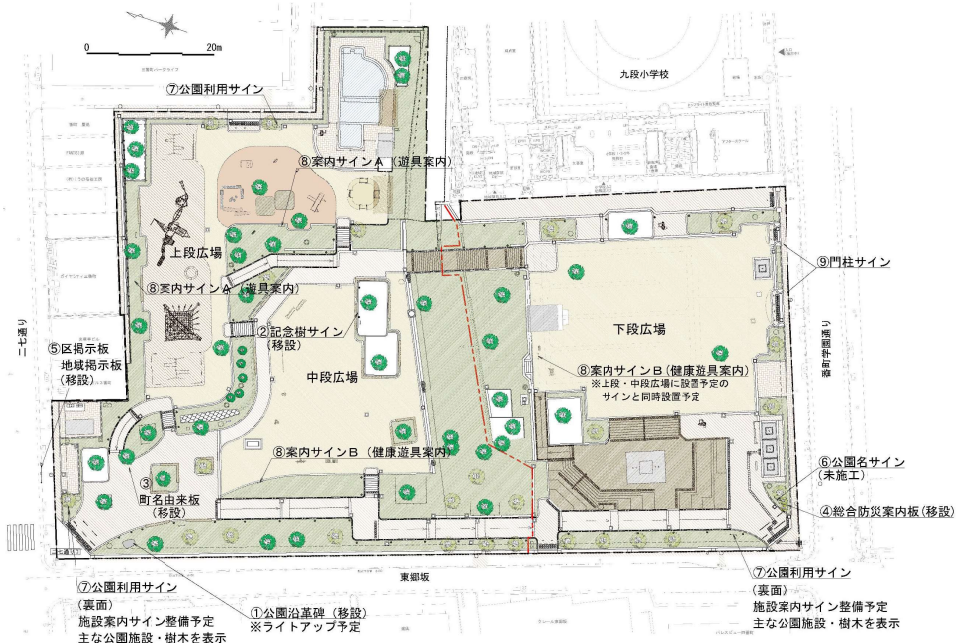
(1) 公園サインデザイン

公園内のサインについては、それぞれ形状や色にオリジナル性があるため、焼印イベントで一番人気だったライオン像案をそれぞれのサインデザインに取り入れることで、サインデザインに統一感を持たせます。

■新規サイン：デザイン案



■サイン配置図



■移設サイン：現況写真

